



老人施設火災7人死亡

渋川 重軽傷者も4人



消火活動にあたる消防隊員ら＝20日午前零時20分ごろ



火災のあった現場を調べる消防隊員ら＝20日午前零時20分ごろ

渋川市北橋町八崎の「静養ホームたまゆら」から十九日夜に出火、五人が死亡した火災で、二十日午前、新たに現場から入所者とみられる二人の遺体が見つかった。ほか利用者四人がやけどなどを負い病院に運ばれ、少なくとも三人が重傷。渋川広域消防本部などが出火原因を調べている。

し、消火作業を行った。施設関係者によると、出火当時、施設内に当直の職員一人と利用者十六人がおり、近くの施設に避難した人もいるとみられる。

近くに住む女性(58)は「自宅にいた時にバリバリと音がしたので見てみると、建物が燃えていたので一一九番通報した」と話し、別の女性(38)は「建物の奥の方が燃えていた。職員や近所の人たちが助けに入ったようだ」と話した。

現場は渋川市役所北橋総合支所の北方で、建物などが点在する地域。